

## 編集後記

◇『英學史論叢』第 19 号をお届けします。本号には、審査を経た研究論考、研究ノート各 1 編のほか、英学史随想、年表稿を掲載しています。執筆者、査読者の皆様に、心より感謝の意を表します。

◇支部創設 40 年が近づいてきました。少しずつこれまでの記録を整理しておきたいと思えます。幸いなことに、『英學史論叢』第 10 号（通巻 30 号）には、「日本英学史学会広島支部及び中国・四国支部 年表稿」（pp.82-100）が掲載されています（以下、「年表稿」。中国・四国支部ウェブサイトでも閲覧可）。松村幹男先生が編まれ、竹中龍範先生が手を入れ整えられた「年表稿」のおかげで、私たちは広島支部、中国・四国支部の豊かな研究の痕をたどることができます。そこに記された最終年、平成 18 年分にニューズレター等の情報を追記し、その次の年へと筆を進めてみたところ、今年のはじめまで 10 年分がひとまずまとまりました。「年表稿」アップデートのたたき台として、ご覧いただければ幸いです。

◇松村先生の「年表稿」によると、昭和 56 年 8 月、「広島英学史研究プロジェクト」（仮称）の検討が始まります。これは「広島の英学史・英語教育史の組織的研究を図るため、基礎資料となる事典形式のものを集大成しようとする試み」であり、昭和 57、58 年の『広島英学史事典』（仮称）編纂準備へと向かいます。この「事典」は完成を見ていませんが、それを目指した先生方の熱意から学ぶべきものは多いと思えます。これをどう受け継いでいくか、ともに考えていきましょう。

◇今年度も『英學史論叢』の印刷・製本に際し、ホワイト印刷株式会社の皆様に大変お世話になりました。心より厚くお礼申し上げます。

(T.U.)

英學史論叢 第 19 号（通巻 39 号）（平成 28 年 5 月 28 日発行）  
編集・発行者：日本英学史学会中国・四国支部（代表：田村道美）  
発行所：県立広島大学 馬本研究室内  
日本英学史学会中国・四国支部事務局  
〒727-0023 広島県庄原市七塚町 562 番地  
電話・ファックス：（0824）74 - 1725（直通）  
e-mail: eigaku@tom.edisc.jp  
website: <http://tom.edisc.jp/eigaku/>